

南小学校ひまわり学級 (特別支援学級)

行事盛りだくさんの2学期も終わり、気がつけば3学期のスタートです。ひまわり学級の子どもたちは持久走大会でも、練習から一生懸命走り、自らの課題を克服できるように努力しました。全員、立派な姿を見せてくれました。

12月4日に行われた、市内合同クリスマス会ではホスト校として、市内のひまわり学級、けやき学級の児童・生徒を「お・も・て・な・し」致しました。また、「おはなしくまさん」の方々から人形劇や紙芝居などを披露して頂き、素晴らしいクリスマスプレゼントとなりました。

12月19日には南小では恒例になった「レストランひまわり」を祭りの屋台風にしてオープン！今年は焼そばとフランクフルトを作り、先生方に販売しました。多くの保護者の方々に協力頂き、キャベツやニンジンなどの野菜を切りました。ホットプレートで肉、野菜を炒め、麺、水を入れながらほぐし、炒めて完成。ソース味、塩味の2種類を作りました。フランクフルトはフライパンで炒め、焼そばの上に盛りつけました。先生方に言ってもらった「おいしかったよ！」の声が最高のご褒美となりました。

大きな仕事をやり遂げた自信をそのままに、3学期は「卒業生を送る会」の劇へとつなげていきたいと思えます。送る会では「PEACH BOY」の劇をする予定です。これは昔話の「桃太郎」を英語で表現します。お世話になった卒業生のみなさんへ、感謝の気持ちをこめて発表できるよう、そして卒業生自身が小学校生活の総まとめとして力を出し切れるように練習から頑張っていきます。

2月7日(土)～2月10日(火)まで中央公民館1階にて、市内小・中児童生徒作品展が行われます。ひまわり学級の作品も多く出展いたしますのでぜひお越しください。

河鍋暁斎記念美術館 2015年1～2月企画展示

河鍋暁斎記念美術館(南町4-36-4 ☎441-9780)

企画展：「七福神礼賛—笑う門には福来る—展」

会 期：2015年1月4日(日)～2月25日(水) [休館日：木、1月26日～31日]

入館料：一般 320円、中～大学生 210円、小学生以下 105円

当館は毎年、年の初めは「七福神」の作品を飾り、明るくにぎやかに迎えております。

今年は未年。七福神とともに羊にまつわる作品をご紹介します、さらにおめでたい福女も展示いたしました。本年もまずは当館の作品で笑顔になっていただき、新たな年を心楽しくお迎えいただければ幸いです。

「大黒天」

狂斎洞郁図、印「春海」 上邑安五郎謹是彫刻 版画 元治元年(1964)

米俵に坐って大袋と木槌を持つ典型的な大黒天図です。大黒天は、インドではヒンドゥー教・シヴァ神の変化のひとつ、マハーカーラ(大黒神)という神様でしたが、仏教の護法神となり、日本では音が似ているので大国主命と同一視されました。

本図の右上に「文久四甲子年／元治元ト改／初画」、左下には「慶応丙寅(慶応2年)十月五日改狂斎」と手書きされています。これは、本図が2月に元治元年と改元した文久4年の書き初め(初画)で、3年後の慶応2年に出版され、暁斎がその版画を確認し保存したことを示しています。本図の画号は、19歳で駿河台狩野家の修業を終了した際に師の洞白陳信から拝領した「洞郁陳之」の「洞郁」と「狂斎」を用い、特に「謹んで」描いた作品です。版画にもかかわらず、大黒天を素早い筆致でさらりと描いた雰囲気をよく表しているのは、「上邑(うえむら)安五郎」という彫師の腕の確かさを示すものでしょう。

